

平成28年度／第1回短期研修カリキュラム

	1日目	2日目	3日目	4日目	
時間	1月23日(月)・座学	1月24日(火)・体験	1月25日(水)・体験	1月26日(木)・体験	1月27日(金)・座学
4～6			・4時、大浜漁港出航 2. 小型定置網(2ヶ統の網起こし)		
7			○石巻魚市場で選別作業と見学		
8		・8時30分水技総センター集合で現地に移動	・移動。宮戸支所で朝食	・8時30分水技総センター集合で現地に移動	・8時30分水技総センター集合で現地に移動
9	宮城県水産技術総合センター集合	1. カマ養殖(塩釜市漁業協同組合)	○定置網について説明を受ける	3. 甘養殖(石巻市東部支所)	・調査船見学。女川漁港
10	○開講式 10時00分スタート ○県の挨拶。出席者の紹介	海上と陸上作業 ○養殖施設、現場の見学	○海苔加工場見学	○甘剥き現場見学 ・浄化槽、甘剥き、洗浄、樽詰め	(漁船、調査船の仕組みなど) (場合によっては、魚体測定など)
11	○漁業担い手確保事業の説明(県) ○短期研修のスケジュール説明 ○受入先団体(JFみやぎ)の話	・刈り取り、芽株削ぎ ・湯通し処理 ・塩蔵カマの芯抜き	○石巻に戻って、明日の説明など 12時00分終了	・出来れば甘剥き体験も ○養殖施設、現場の見学 ・収穫、洗浄、浄化槽に入れるまで	・水産技術総合センター内の見学
12	水技総センターで昼食	組合事務所で昼食	-	甘剥き場休憩室で昼食	水技総センターで昼食
13	○宮城の水産業の概要説明 水産技術総合センター			○抑制中の種が甘見学	○受入先団体の話 ○新規参入者の体験談
14	○漁業や養殖業の説明(同上) ・短期研修漁業種は細かに全工程を説明	・作業は14時30分頃まで その後、水産技術総合センターに戻る		・作業は14時30分頃まで その後、水産技術総合センターに戻る	○質問、感想、意見交換、アンケート ○今後の短期研修の進め方など
15	4. 〇-ワーク 漁業調査船職員	○明日の説明など 16時00分、終了		○明日の説明など 16時00分、終了	・今後の予定などの説明 ○閉講式 16時00分
16	○明日の説明など 16時30分、終了				
会場	宮城県水産技術総合センター	塩釜市漁業協同組合	JFみやぎ 宮戸支所	JFみやぎ 石巻東部支所	宮城県水産技術総合センター
荒天 時対		(公益財団法人)宮城県水産振興協会	調査船見学、魚体計測など	甘入札(石巻)見学	海苔入札(塩釜)見学(午前の早い時間)

平成28年度／第1回短期研修 感想

「みやぎ漁師カレッジ」平成28年度第1回短期研修結果および研修受講生の声

■ 日 時：平成29年1月23日（月）～27日（金）の5日間

■ 参加人員：8名

■ 研修受講生の声

- ・スケジュールのバランスがすごく良かった。
- ・講師の話が分かりやすかった。
- ・以前より漁師になりたい気持ちが強くなった。
- ・今回のような短期研修であれば参加者の対象が広がると思う。長期型との併用を実施して欲しい。
- ・漁師体験の中に、漁師さんとの昼食を取る機会などがあれば、苦労話や楽しさ等がより伝わると思う。
- ・密度の濃い、周到に準備された研修を受けることができた。
- ・講師から漁業体験だけでなく、それぞれの漁業種を取り巻く問題、取り上げた水産物の加工を含めた経営の話、漁師には定年がない（独立型）ことを含めた将来設計、受入先企業の話など、幅広い分野の話が聞け、漁業に対する理解が深まった。